

実施報告書

件名(事業名)	中国地域 ICT 利活用研究会 (平成30年度第2回)
実施年月日	平成30年12月19日(水)
実施場所	(会場名) ホテルセンチュリー21 広島 (所在地) 広島市南区的場町 1-1-25
主催	(一社) 中国経済連合会
後援	中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局、中国経済産業局
参加者数	200名
内容	<p>平成30年7月豪雨災害をうけ、中国地域において「防災」への意識が高まっている中、ICT を活用した先進事例の紹介による災害時に有効な技術の共有・活用を目的として開催。</p> <p>◆講演1</p> <p>【演題】「被災状況をリアルタイムに把握するためのAIシステム ～DISAAMA (ディサーナ)・D-SUMM (ディーサム) の概要～」</p> <p>【講師】国立研究開発法人 情報通信研究機構 上席研究員 大竹 清敬 氏</p> <p>◆講演2</p> <p>【演題】「大規模災害への衛星データの活用」</p> <p>【講師】国立大学法人 山口大学 副学長／ 応用衛星リモートセンシング研究センター長 三浦 房紀 氏</p> <p>◆講演3</p> <p>【演題】「NTTグループにおける防災×ICTの取り組み」</p> <p>【講師】日本電信電話株式会社 研究企画部門プロデュース担当 担当課長 渋沢 潮 氏</p>
備考	